

微生物試験用試薬

Rapid AMRE Screening Reagent for 3rd Generation Cephalosporins

第3セフェム耐性菌迅速スクリーニング試薬

本製品は第3世代セファロスポリン系抗菌薬に耐性を示す腸内細菌目細菌をスクリーニングするための試薬です。分離コロニーを用いて1時間で耐性菌をスクリーニングすることが可能です。

試薬構成

- ・溶解液 8.5 mL × 2本
- ・ブランク試薬 4回 × 2本
(白色キャップ)
- ・検出試薬 4回 × 2本
(黒色キャップ)
- ・使用説明書



特長

- ・分離コロニーを用いて1時間で耐性菌のスクリーニングが可能です
- ・特別な装置を使用せず目視で結果の確認が可能です
- ・使いやすい小包装タイプです

製品情報

製品番号	製品名	包装	保管温度	価格(¥)
36005-67	第3セフェム耐性菌 迅速スクリーニング試薬	4回 × 2	2 °C ~ 8 °C	36005-67

推奨コントロール菌株

製品番号	製品名	包装	保管温度	価格(¥)
49820-39	<i>Klebsiella pneumoniae</i> ATCC® BAA-2146	2 pack	2 °C ~ 8 °C	49820-39
49822-89	<i>Klebsiella pneumoniae</i> ATCC® 10031	2 pack	2 °C ~ 8 °C	49822-89

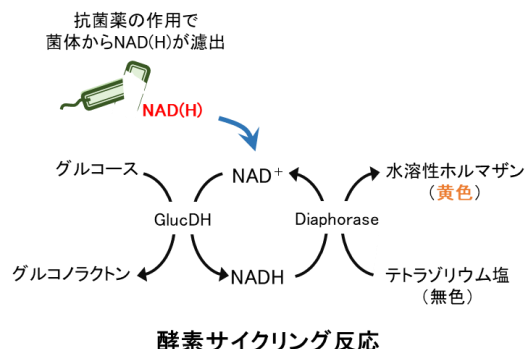
原理

検出試薬に含まれる抗菌成分の作用により、菌体内からNAD(H)が漏出します。このNAD(H)により試薬内で酵素サイクリング反応(右図)が開始され、黄色色素が蓄積することで、試薬の色調が無色から黄色に変化します。

一方、第3世代セファロスポリン系抗菌薬に耐性を示す腸内細菌目細菌には検出試薬に含まれる抗菌成分が作用しないため、NAD(H)が菌体から漏出しません。そのため、酵素サイクリング反応が開始されず、試薬の色調変化が起こりません。

本キットでは、抗菌成分が含まれていないブランク試薬での色調変化を対照として、検出試薬に含まれている抗菌成分による作用を推定することができます。

上記原理により、第3世代セファロスポリン系抗菌薬耐性菌をスクリーニングすることができます。



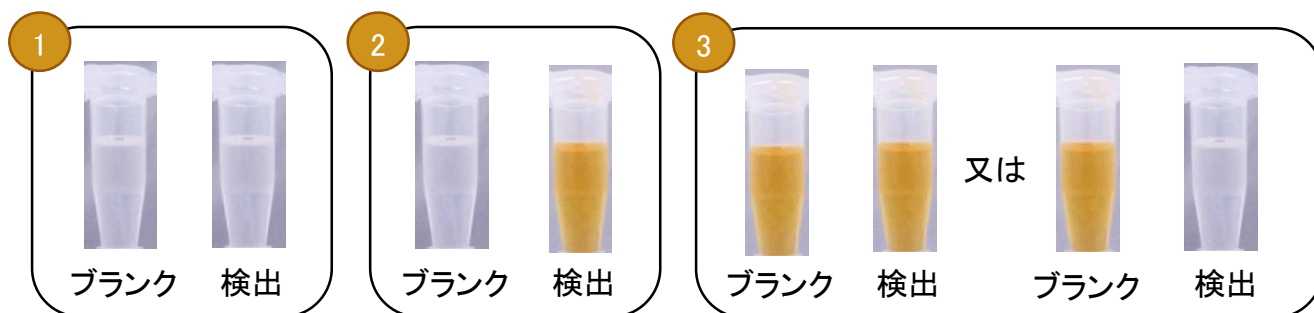
使用方法*

1. ブランク試薬と検出試薬に溶解液を4.0 mLずつ添加し溶解させます。
2. 溶解したブランク試薬と検出試薬をそれぞれ 0.9 mLずつマイクロチューブに分注します。
3. 分注した各試薬に菌懸濁液(McFarland 2相当)を0.1 mLずつ添加し、攪拌します。
4. 37°Cで1時間インキュベート後にブランク試薬と検出試薬の色調を目視で確認します。

* 使用方法の詳細は製品に付属している使用説明書をご確認ください。

結果の解釈

1. ブランク試薬、検出試薬共に色調変化がほとんどない場合は、第3世代セファロスポリン系抗菌薬耐性菌が疑われます。
2. ブランク試薬に色調変化がほとんどなく、かつブランク試薬と比べ検出試薬の色調が強い場合は、第3世代セファロスポリン系抗菌薬耐性菌ではないことが疑われます。
3. ブランク試薬の色調が明らかに変化した場合は判定不能です。



● 本記載の製品は、試薬(試験、研究用として用いる化学薬品)であり、体外診断用医薬品ではありませんので、診断等の目的では使用しないでください。
● 本記載の製品情報は予告なく変更する場合があります。最新情報は、弊社ホームページ「Cica-Web」をご確認ください。

Cica 関東化学株式会社
試薬事業本部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号
TEL : 03-6214-1090
HP : <https://www.kanto.co.jp>

EA250905 M-140 (202509)